



2024年3月期【第3四半期】

# 決算補足資料

2024年2月8日

## 連結業績

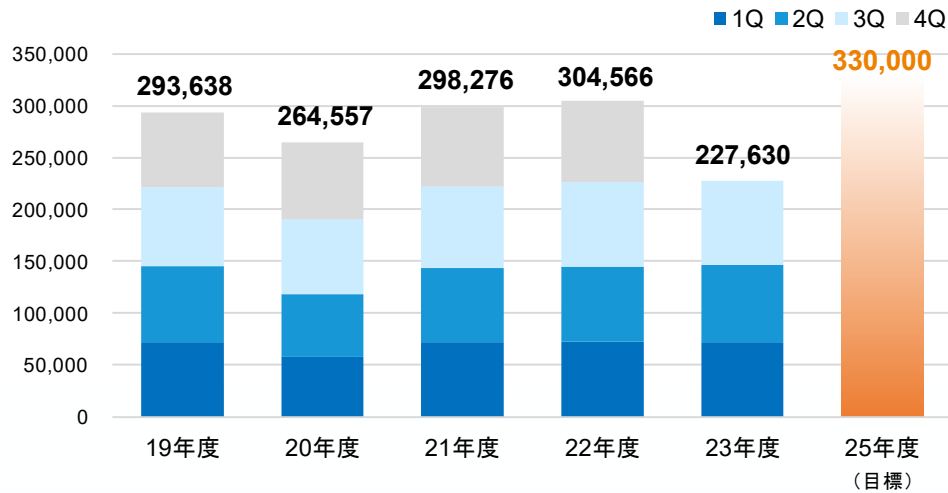
(単位:百万円)

	2022年度 3Q累計 (2022年4～12月)	2023年度 3Q累計 (2023年4～12月)	前年同期比	増減率
<b>売上高</b>	226,167	227,630	+ 1,462	+ 0.6%
テレビ放送事業	173,200	170,546	△ 2,654	△ 1.5%
インターネット事業	18,247	20,275	+ 2,028	+ 11.1%
ショッピング事業	14,775	14,649	△ 125	△ 0.8%
その他事業	29,660	32,888	+ 3,228	+ 10.9%
調整額	△ 9,716	△ 10,730	△ 1,013	—
<b>営業利益</b>	13,223	9,249	△ 3,974	△ 30.1%
テレビ放送事業	8,659	4,753	△ 3,906	△ 45.1%
インターネット事業	935	1,325	+ 390	+ 41.7%
ショッピング事業	1,200	1,055	△ 145	△ 12.1%
その他事業	2,416	2,218	△ 197	△ 8.2%
調整額	10	△ 103	△ 114	—
<b>経常利益</b>	20,828	15,510	△ 5,318	△ 25.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	15,308	14,751	△ 556	△ 3.6%

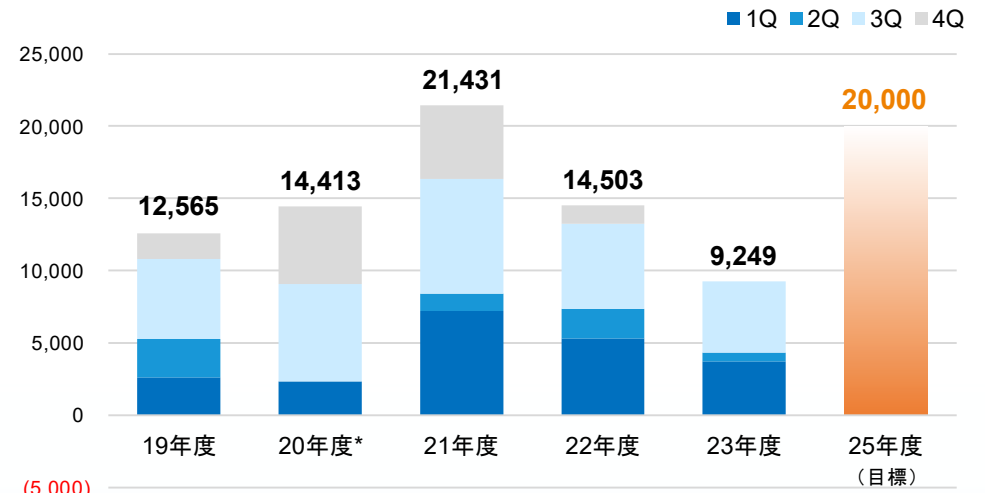
# 連結業績 経年推移

(単位:百万円)

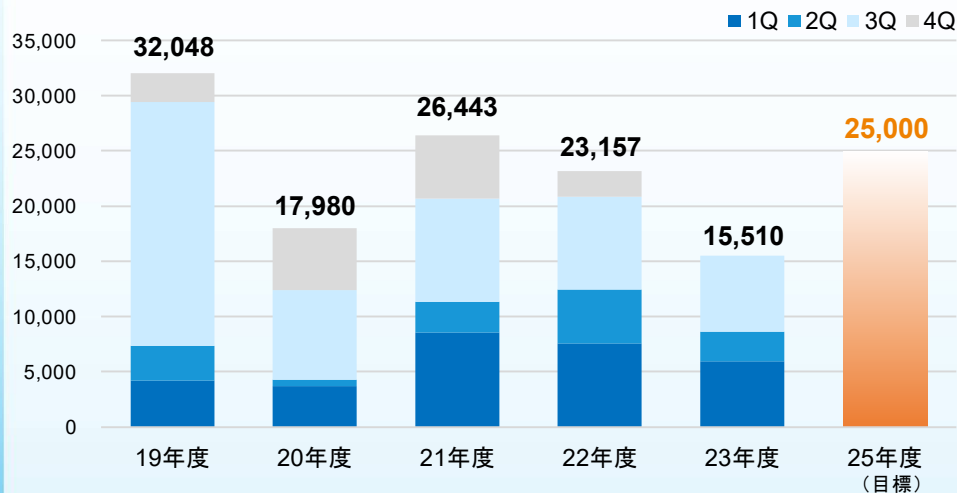
## 売上高



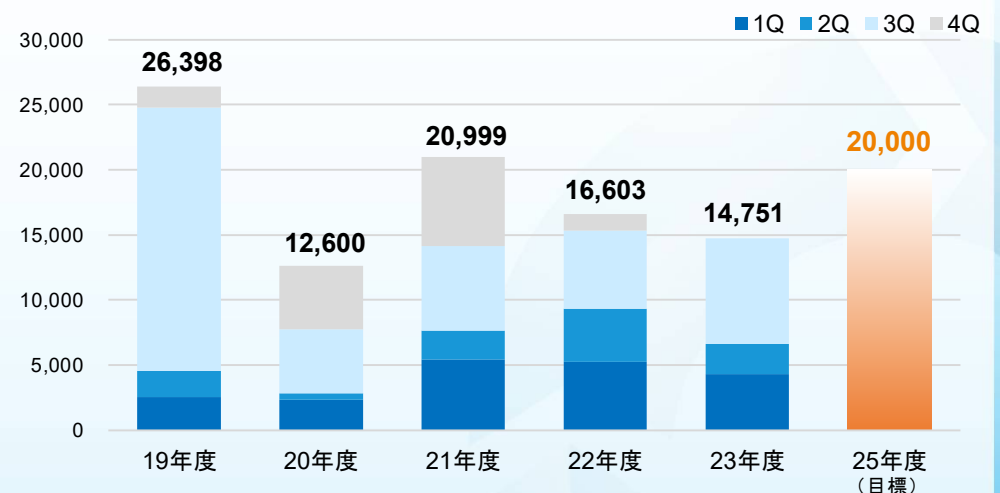
## 営業利益



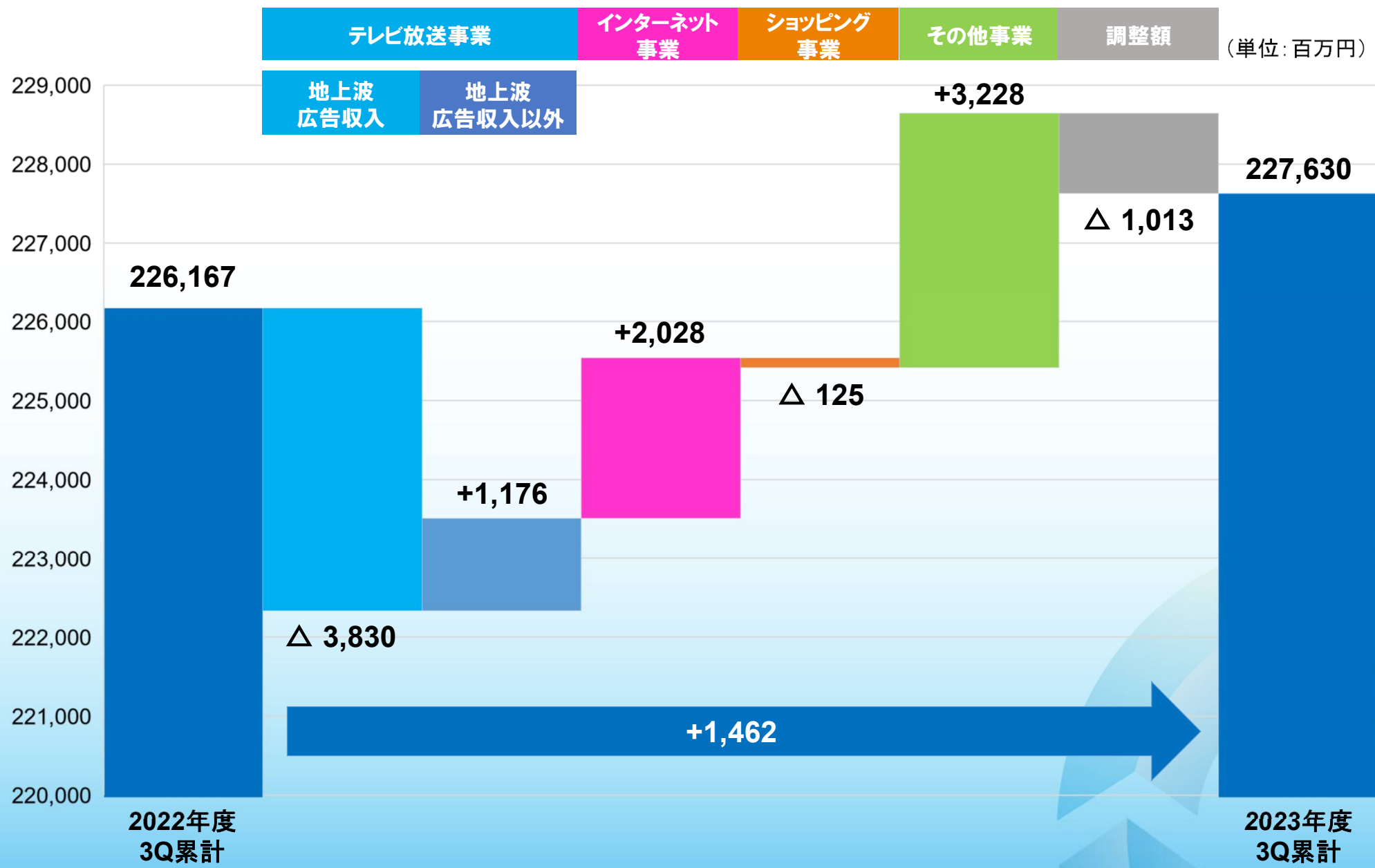
## 経常利益



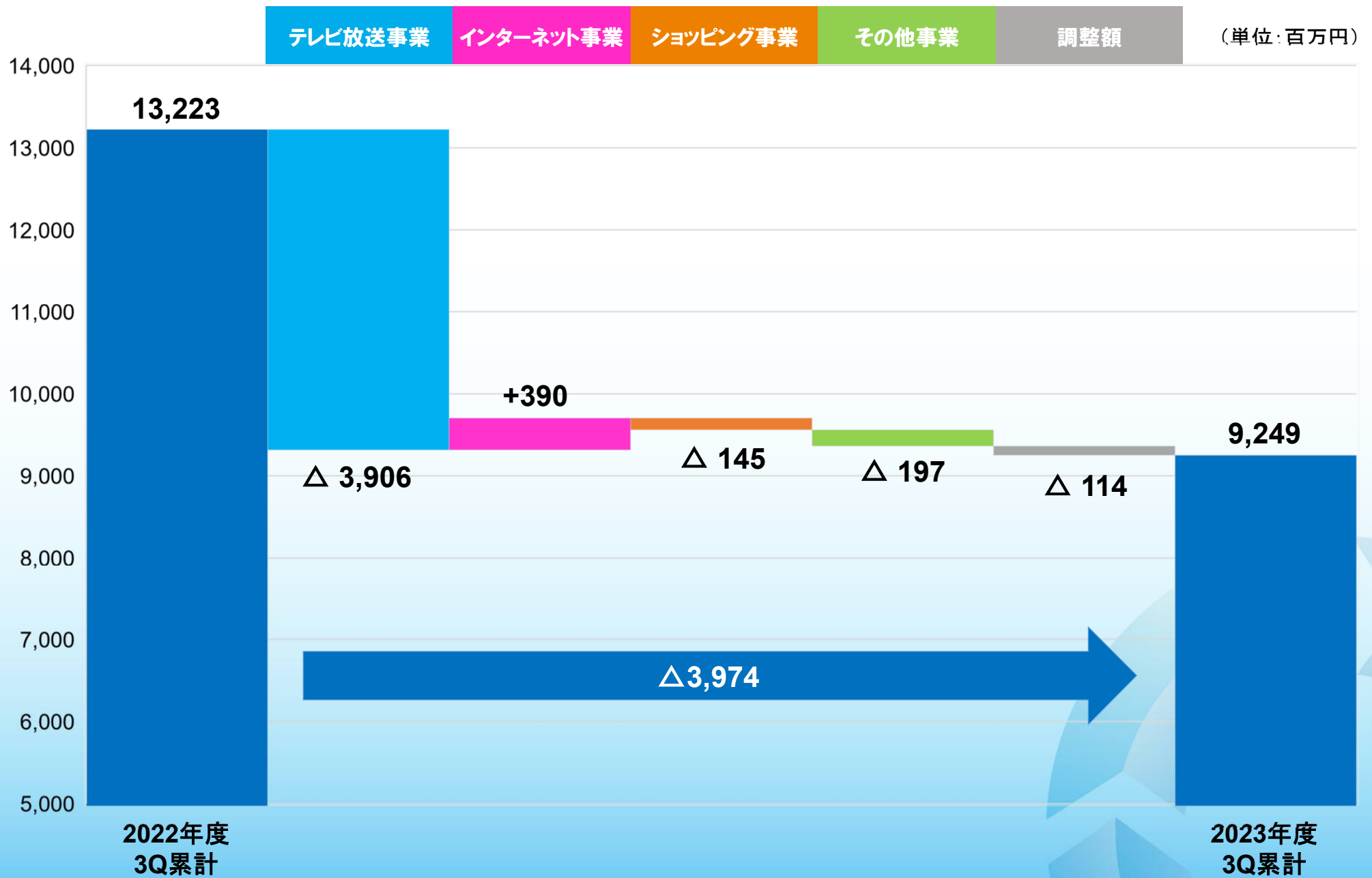
## 親会社株主に帰属する当期純利益



# 売上高増減要因



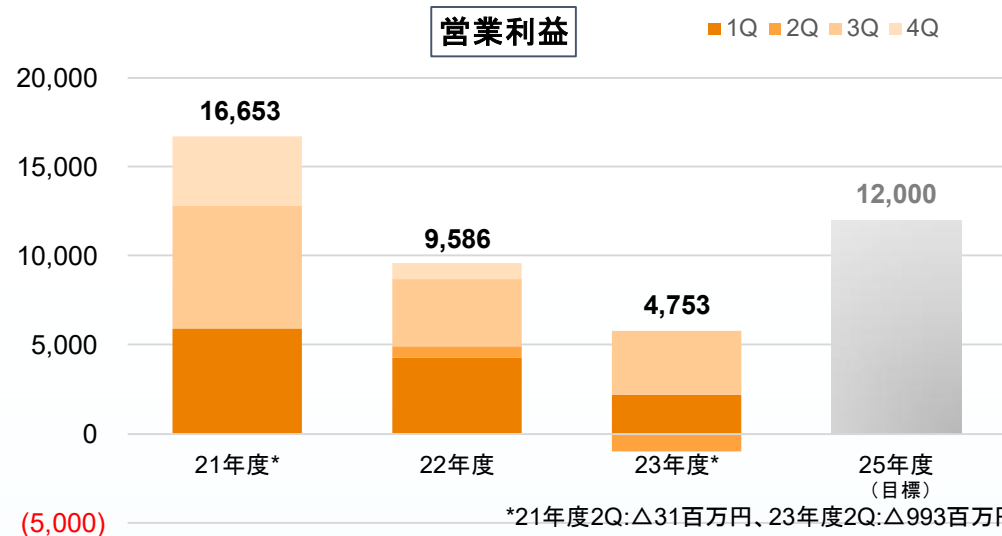
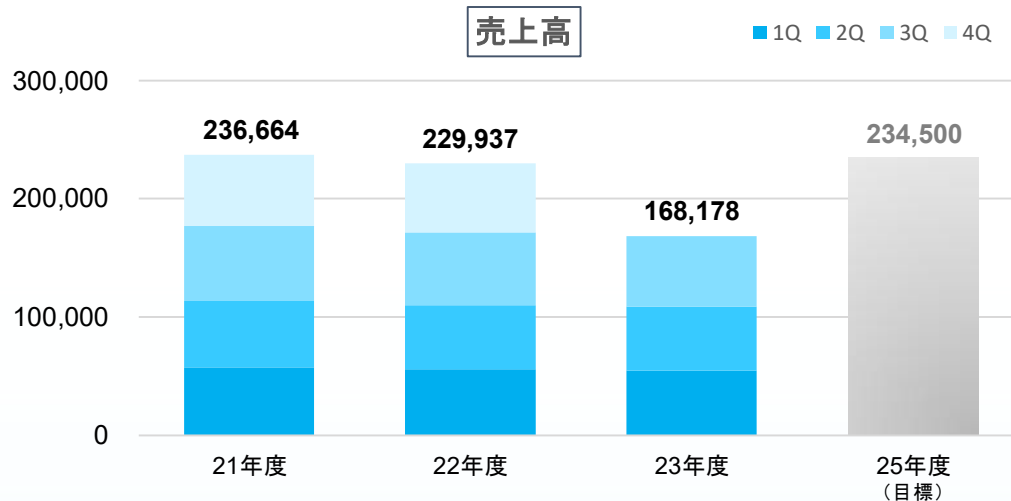
# 営業利益増減要因



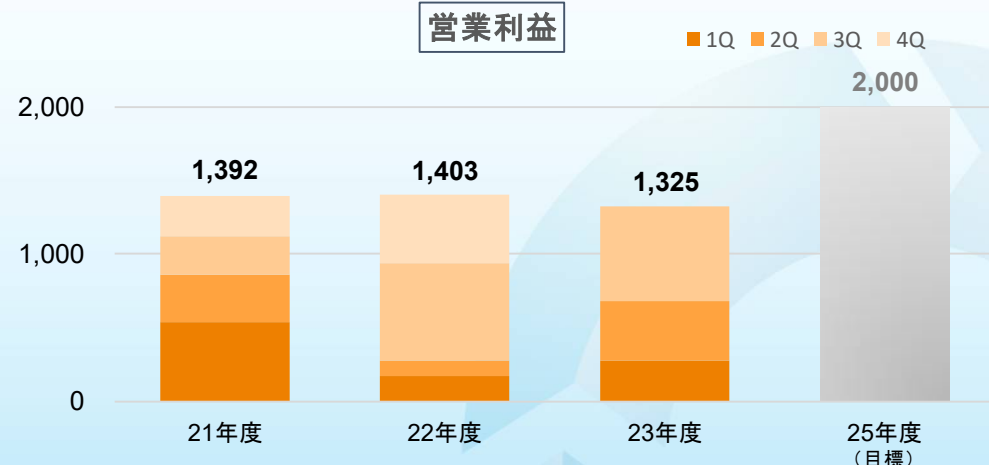
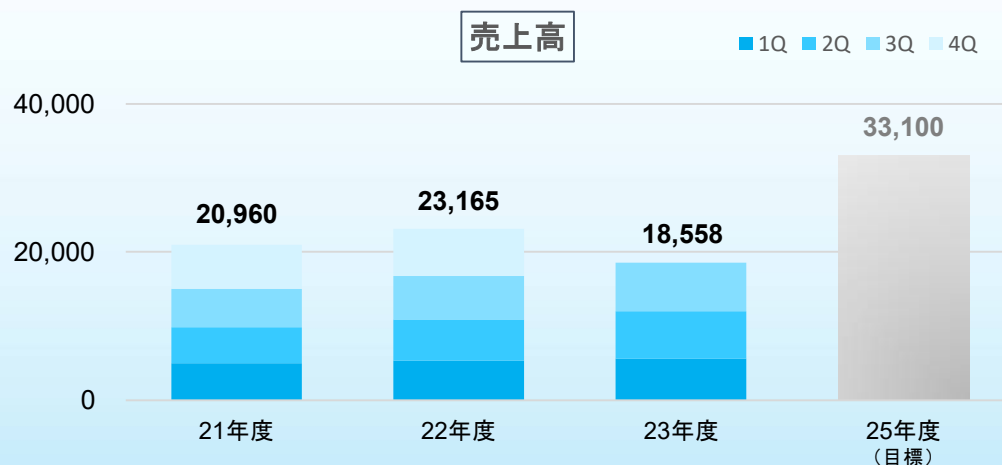
# セグメント別 経年推移

(単位:百万円)

## テレビ放送事業



## インターネット事業



※ 2022年度セグメント区分の変更にとまない、2021年度の数値については、変更後の区分により作成したものを使用(参考値)  
 ※ 売上高は、外部顧客への売上高。営業利益は、セグメント利益(四半期連結損益計算書の営業利益と調整)。

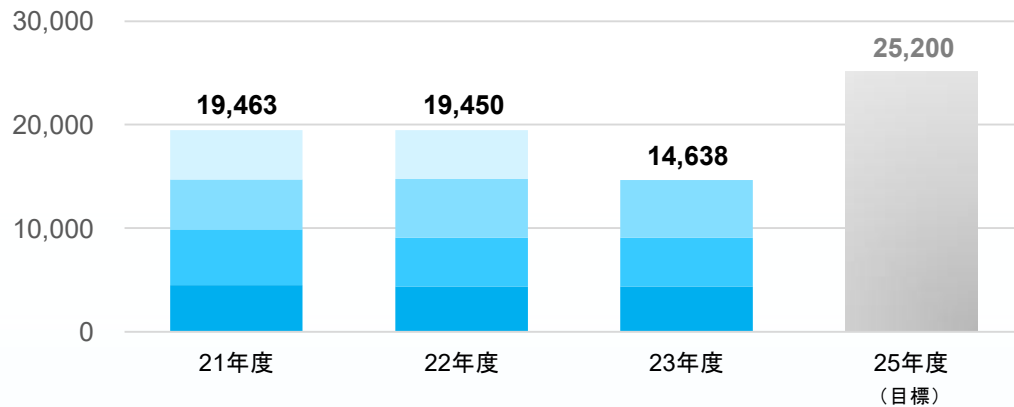
# セグメント別 経年推移

(単位:百万円)

## ショッピング事業

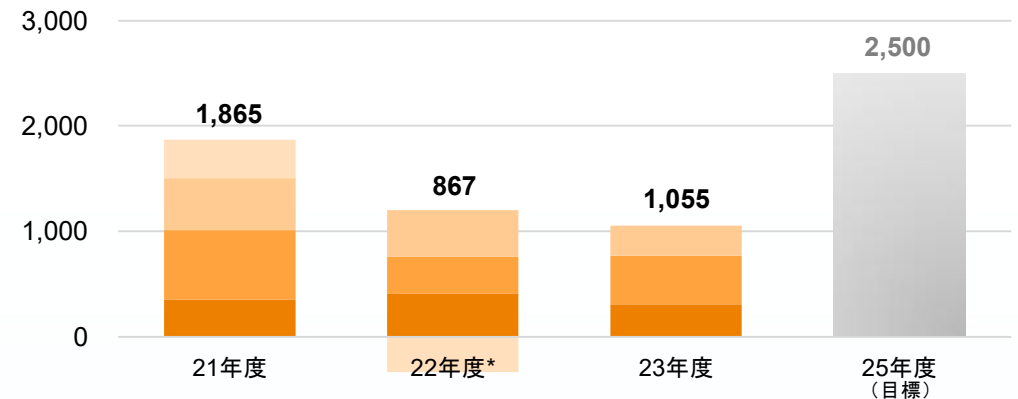
売上高

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q



営業利益

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q



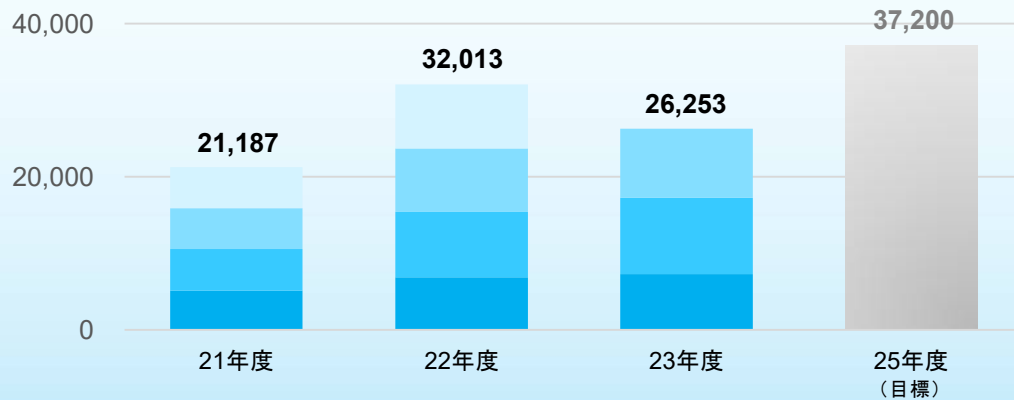
\*22年度4Q:△333百万円

(1,000)

## その他事業

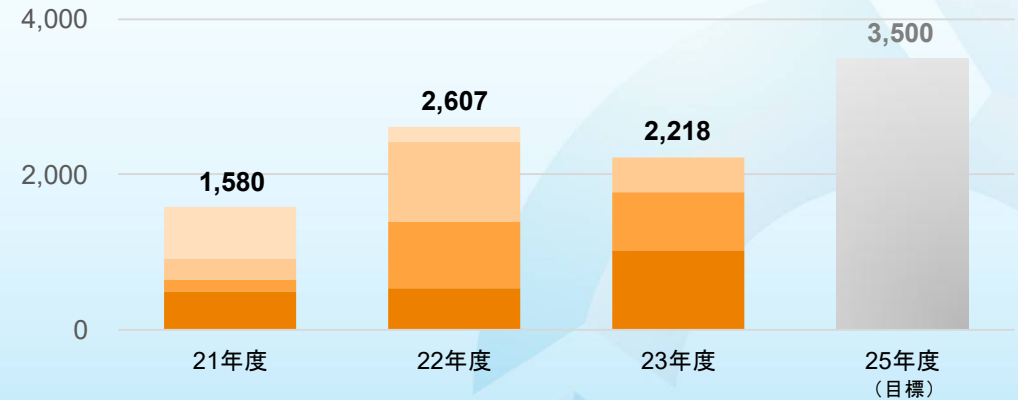
売上高

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q



営業利益

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q



※ 2022年度セグメント区分の変更にとまない、2021年度の数値については、変更後の区分により作成したものを使用(参考値)

※ 売上高は、外部顧客への売上高。営業利益は、セグメント利益(四半期連結損益計算書の営業利益と調整)。

# 主なグループ会社

(単位:百万円)

		2022年度 3Q累計	2023年度 3Q累計	前年同期比	増減率
テレビ朝日	売上高	167,232	167,473	+ 241	+ 0.1%
	営業利益	4,467	988	△ 3,478	△ 77.9%
BS朝日	売上高	13,178	13,607	+ 428	+ 3.3%
	営業利益	2,806	2,694	△ 112	△ 4.0%
シーエス・ワンテン	売上高	4,865	4,772	△ 93	△ 1.9%
	営業利益	198	188	△ 9	△ 4.7%
テレビ朝日ミュージック	売上高	8,003	9,235	+ 1,231	+ 15.4%
	営業利益	1,098	1,130	+ 32	+ 2.9%
ロッキングライフ	売上高	12,866	13,389	+ 522	+ 4.1%
	営業利益	769	518	△ 251	△ 32.7%



# テレビ朝日業績

(単位:百万円)

	2022年度 3Q累計	2023年度 3Q累計	前年同期比	増減率
売上高	167,232	167,473	+ 241	+ 0.1%
タイム収入	61,331	59,607	△ 1,724	△ 2.8%
スポット収入	66,554	64,449	△ 2,105	△ 3.2%
番組販売、CS収入等	15,522	16,877	+ 1,355	+ 8.7%
インターネット収入	11,619	13,812	+ 2,192	+ 18.9%
その他	12,203	12,727	+ 523	+ 4.3%
営業利益	4,467	988	△ 3,478	△ 77.9%
経常利益	7,259	4,343	△ 2,916	△ 40.2%
四半期純利益	5,389	3,668	△ 1,721	△ 31.9%

# タイム収入(地上波)

(単位:百万円)

	2022年度	2023年度	前年同期比	増減率
1Q	18,935	18,511	△ 424	△ 2.2%
2Q	19,564	20,736	+ 1,172	+ 6.0%
上期	38,500	39,247	+ 747	+ 1.9%
3Q	22,831	20,359	△ 2,472	△ 10.8%
3Q累計	61,331	59,607	△ 1,724	△ 2.8%
4Q	20,226			
下期	43,058			
通期	81,558			

&lt;前年同期比推移&gt;

(%)

	4月	5月	6月	1Q	7月	8月	9月	2Q	上期	10月	11月	12月	3Q	1月	2月	3月	4Q	下期	通期
21年度	+9.1	+5.9	+5.4	+6.8	+33.9	+33.4	+6.4	+24.7	+15.8	+29.2	+9.6	+14.2	+17.4	+3.6	+10.2	+5.6	+6.3	+11.9	+13.8
22年度	△5.4	△4.4	△3.6	△4.5	△17.6	△22.7	△5.8	△16.1	△10.8	△12.8	+16.6	+2.9	+1.8	△4.3	△9.8	+16.2	+1.1	+1.5	△4.7
23年度	△0.4	△3.8	△2.5	△2.2	+14.1	+4.5	△1.6	+6.0	+1.9	△5.0	△14.6	△12.0	△10.8						

# スポット収入(地上波)

(単位:百万円)

	2022年度	2023年度	前年同期比	増減率
1Q	22,644	21,965	△ 679	△ 3.0%
2Q	19,970	18,322	△ 1,648	△ 8.3%
上期	42,615	40,287	△ 2,327	△ 5.5%
3Q	23,939	24,161	+ 221	+ 0.9%
3Q累計	66,554	64,449	△ 2,105	△ 3.2%
4Q	23,859			
下期	47,799			
通期	90,414			

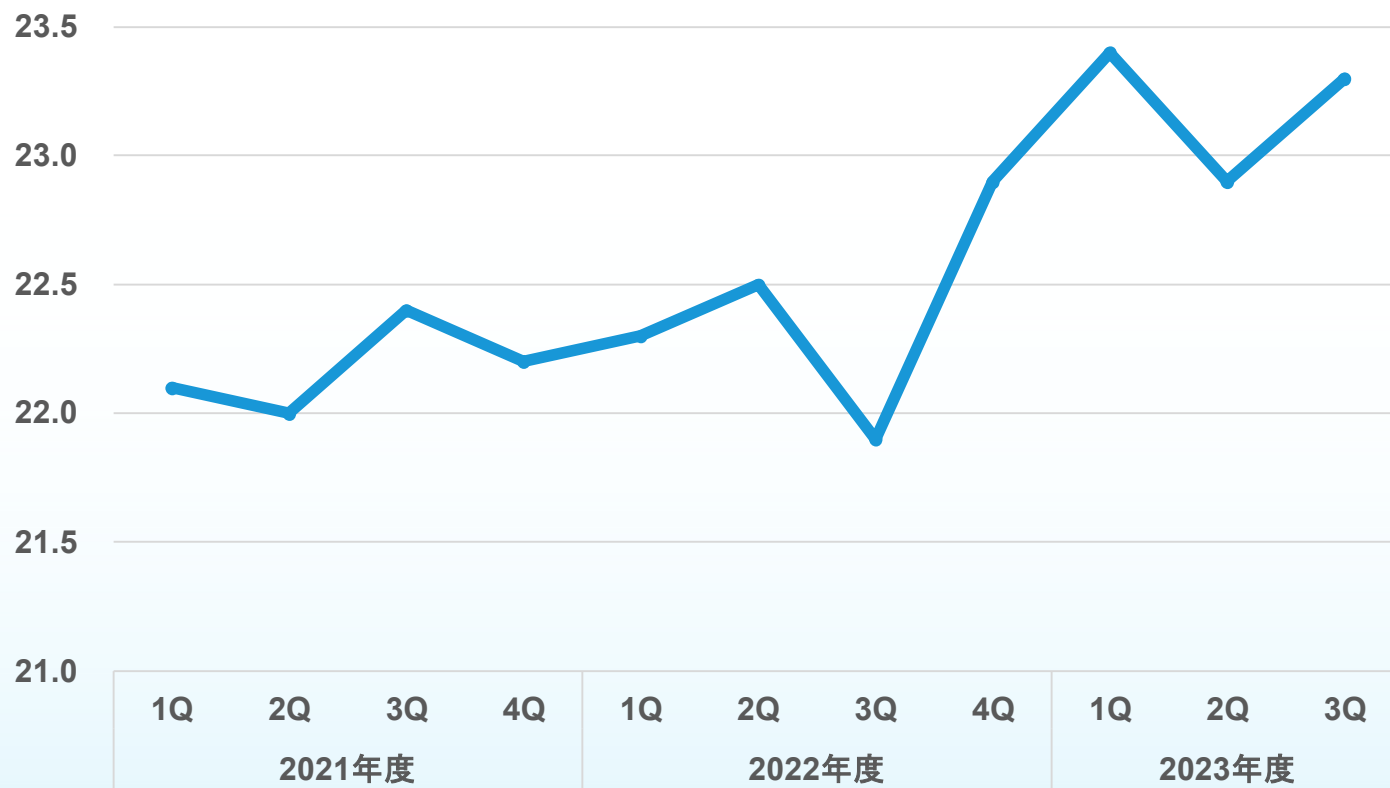
<前年同期比推移>

(%)

	4月	5月	6月	1Q	7月	8月	9月	2Q	上期	10月	11月	12月	3Q	1月	2月	3月	4Q	下期	通期
21年度	+27.1	+76.9	+76.9	+55.9	+27.6	+22.8	+26.1	+25.6	+40.7	+7.9	+11.4	+0.0	+6.1	+7.6	△4.5	+0.1	+0.8	+3.5	+17.8
22年度	+0.3	△2.3	△11.6	△4.5	+9.9	+12.1	△7.4	+4.0	△0.7	△3.7	△10.8	△9.0	△8.0	△0.1	+5.1	△10.6	△3.0	△5.6	△3.3
23年度	△3.7	△2.0	△3.2	△3.0	△9.8	△5.3	△9.4	△8.3	△5.5	+2.4	+0.4	+0.0	+0.9						

# スポット収入(地上波)

東京地区投下量シェアの推移 (推計) (%)



東京地区投下量シェア  
(2023年度3Q累計)

**23.2%**  
(前年同期比 +1.0 pts)

※シェアについては推計

<東京地区投下量シェア(推計)>

(%)

2021年度							2022年度							2023年度						
1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期
22.1	22.0	22.0	22.4	22.2	22.3	22.2	22.3	22.5	22.4	21.9	22.9	22.4	22.4	23.4	22.9	23.2	23.3			

# スポット業種別動向(地上波)

	2023年10~12月		2022年10~12月	
	前年同期比	シェア	前年同期比	シェア
エネルギー・素材・機械	137.3%	2.0%	181.2%	1.5%
食品	102.2%	11.8%	96.7%	11.7%
飲料・嗜好品	160.9%	10.8%	81.9%	6.8%
薬品・医療用品	101.9%	9.5%	105.7%	9.4%
化粧品・トイレタリー	100.1%	4.3%	57.0%	4.3%
ファッション・アクセサリ	127.0%	3.1%	116.0%	2.4%
事務機器・事務用品	122.3%	1.0%	131.4%	0.9%
家電・AV機器	83.5%	2.6%	91.2%	3.2%
自動車・関連品	88.6%	4.3%	102.5%	4.8%
家庭用品	85.0%	2.0%	95.8%	2.3%
趣味・スポーツ用品	107.4%	2.9%	74.2%	2.7%
不動産・住宅設備	94.0%	3.0%	97.4%	3.3%
出版	37.5%	0.8%	118.6%	2.0%
情報・通信	80.9%	10.2%	72.7%	12.7%
流通・小売業	110.2%	3.8%	84.5%	3.4%
金融・保険	119.9%	7.0%	92.5%	5.9%
交通・レジャー	104.6%	5.3%	114.1%	5.1%
外食・各種サービス	95.6%	12.7%	103.0%	13.4%
公官庁・団体	50.7%	1.0%	108.9%	2.0%
教育・医療サービス・宗教	89.0%	1.8%	127.2%	2.0%
その他	283.4%	0.2%	94.7%	0.1%
合計	100.9%	100.0%	92.0%	100.0%

## 番組制作費(地上波)

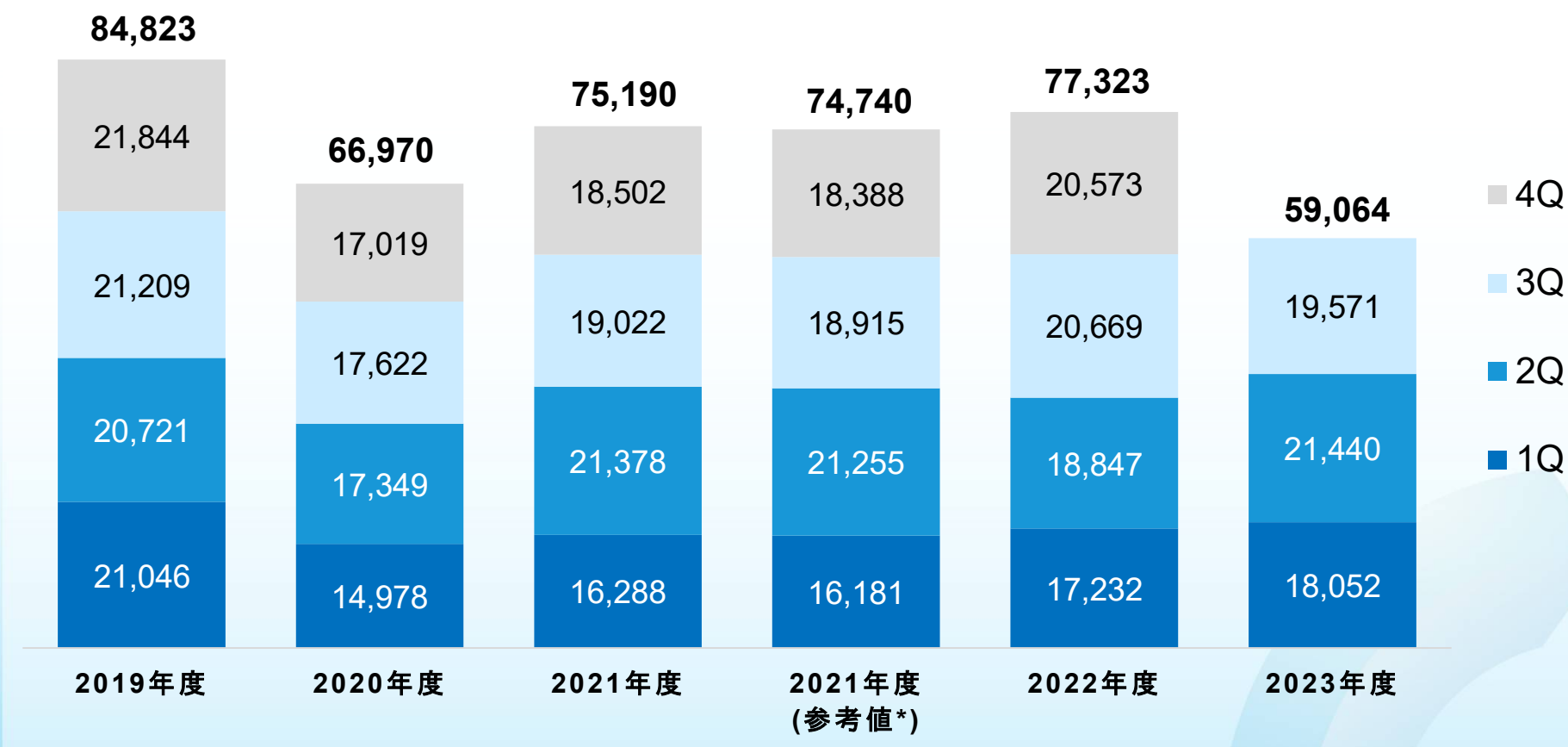
(単位:百万円)

	2022年度	2023年度	前年同期比	増減率
1Q	17,232	18,052	+ 819	+ 4.8%
2Q	18,847	21,440	+ 2,592	+ 13.8%
上期	36,080	39,492	+ 3,412	+ 9.5%
3Q	20,669	19,571	△ 1,097	△ 5.3%
3Q累計	56,749	59,064	+ 2,314	+ 4.1%
4Q	20,573			
下期	41,242			
通期	77,323			

# 番組制作費(地上波)

## 番組制作費推移 (地上波)

(単位:百万円)



\*2022年度からのセグメント変更に伴い、番組制作費の一部を組み替え

## テレビ放送事業

(単位:百万円)

	売上高				営業利益			
	2022年度	2023年度	前年同期比	増減率	2022年度	2023年度	前年同期比	増減率
1Q	56,156	55,084	△ 1,071	△ 1.9%	4,251	2,166	△ 2,085	△ 49.0%
2Q	54,852	55,159	+ 306	+ 0.6%	665	△ 993	△ 1,659	△ 249.2%
上期	111,008	110,243	△ 765	△ 0.7%	4,917	1,173	△ 3,744	△ 76.1%
3Q	62,192	60,302	△ 1,889	△ 3.0%	3,742	3,580	△ 162	△ 4.3%
3Q累計	173,200	170,546	△ 2,654	△ 1.5%	8,659	4,753	△ 3,906	△ 45.1%
4Q	59,468				926			
下期	121,660				4,668			
通期	232,669				9,586			



# テレビ放送事業 売上高内訳

(単位:百万円)

	2022年度 3Q累計	2023年度 3Q累計	前年同期比	増減率
売上高	173,200	170,546	△ 2,654	△ 1.5%
タイム収入	61,331	59,607	△ 1,724	△ 2.8%
スポット収入	66,554	64,449	△ 2,105	△ 3.2%
番組販売収入	9,804	10,069	+ 264	+ 2.7%
BS・CS収入	19,579	19,751	+ 171	+ 0.9%
その他収入	15,929	16,669	+ 739	+ 4.6%
営業利益	8,659	4,753	△ 3,906	△ 45.1%

# インターネット事業

(単位:百万円)

	売上高				営業利益			
	2022年度	2023年度	前年同期比	増減率	2022年度	2023年度	前年同期比	増減率
1Q	5,761	6,105	+ 343	+ 6.0%	170	277	+ 106	+ 62.4%
2Q	6,056	7,160	+ 1,103	+ 18.2%	106	403	+ 296	+ 278.2%
上期	11,818	13,265	+ 1,447	+ 12.2%	277	680	+ 403	+ 145.3%
3Q	6,428	7,009	+ 580	+ 9.0%	657	644	△ 13	△ 2.0%
3Q累計	18,247	20,275	+ 2,028	+ 11.1%	935	1,325	+ 390	+ 41.7%
4Q	7,207				468			
下期	13,636				1,125			
通期	25,455				1,403			

# ショッピング事業

(単位:百万円)

	売上高				営業利益			
	2022年度	2023年度	前年同期比	増減率	2022年度	2023年度	前年同期比	増減率
1Q	4,370	4,342	△ 28	△ 0.6%	410	307	△ 103	△ 25.2%
2Q	4,691	4,760	+ 69	+ 1.5%	344	463	+ 118	+ 34.4%
上期	9,061	9,102	+ 41	+ 0.5%	755	770	+ 14	+ 2.0%
3Q	5,713	5,547	△ 166	△ 2.9%	445	285	△ 160	△ 36.0%
3Q累計	14,775	14,649	△ 125	△ 0.8%	1,200	1,055	△ 145	△ 12.1%
4Q	4,715				△ 333			
下期	10,428				111			
通期	19,490				867			

# その他事業

(単位:百万円)

	売上高				営業利益			
	2022年度	2023年度	前年同期比	増減率	2022年度	2023年度	前年同期比	増減率
1Q	8,525	9,339	+ 813	+ 9.5%	533	1,019	+ 485	+ 91.0%
2Q	10,776	12,195	+ 1,419	+ 13.2%	853	750	△ 102	△ 12.1%
上期	19,302	21,534	+ 2,232	+ 11.6%	1,386	1,769	+ 382	+ 27.6%
3Q	10,357	11,353	+ 995	+ 9.6%	1,029	449	△ 580	△ 56.3%
3Q累計	29,660	32,888	+ 3,228	+ 10.9%	2,416	2,218	△ 197	△ 8.2%
4Q	10,781				190			
下期	21,139				1,220			
通期	40,442				2,607			

## <主要なその他事業収支>

(単位:百万円)

	収入				収支			
	2022年度 3Q累計	2023年度 3Q累計	前年同期比	増減率	2022年度 3Q累計	2023年度 3Q累計	前年同期比	増減率
音楽出版	7,986	9,222	+ 1,235	+ 15.5%	2,865	3,079	+ 214	+ 7.5%
イベント	6,694	7,533	+ 839	+ 12.5%	987	1,053	+ 66	+ 6.8%
機器販売・ リース料	3,885	4,641	+ 755	+ 19.4%	2,028	2,487	+ 458	+ 22.6%
出資映画	1,718	2,645	+ 927	+ 54.0%	485	515	+ 30	+ 6.2%
DVD	1,352	471	△ 880	△ 65.1%	331	110	△ 220	△ 66.5%

※収支は間接費を除く

# 設備投資と減価償却費

## 設備投資

(単位: 億円)

	2022年度 3Q累計	2023年度 3Q累計	前年同期比	増減率	2023年度 (予想)
連結	120.9	142.6	+ 21.7	+ 18.0%	184.0
テレビ朝日	116.4	129.2	+ 12.8	+ 11.0%	168.0

## 減価償却費

(単位: 億円)

	2022年度 3Q累計	2023年度 3Q累計	前年同期比	増減率	2023年度 (予想)
連結	76.6	73.7	△ 2.8	△ 3.7%	98.0
テレビ朝日	63.1	60.2	△ 2.8	△ 4.5%	81.0

# 業績予想

(単位:百万円)

	前回予想 (2023/11/10)	最新予想 (2024/2/8)	前回比	増減率
<b>売上高</b>	<b>313,000</b>	<b>303,000</b>	<b>△ 10,000</b>	<b>△ 3.2%</b>
テレビ放送事業	230,900	223,700	△ 7,200	△ 3.1%
インターネット事業	27,100	25,200	△ 1,900	△ 7.0%
ショッピング事業	21,100	19,900	△ 1,200	△ 5.7%
その他事業	33,900	34,200	+ 300	+ 0.9%
<b>営業利益</b>	<b>15,000</b>	<b>10,500</b>	<b>△ 4,500</b>	<b>△ 30.0%</b>
テレビ放送事業	8,300	4,800	△ 3,500	△ 42.2%
インターネット事業	1,800	1,800	—	—
ショッピング事業	2,200	1,500	△ 700	△ 31.8%
その他事業	2,700	2,400	△ 300	△ 11.1%
調整額	—	—	—	—
<b>経常利益</b>	<b>20,000</b>	<b>16,500</b>	<b>△ 3,500</b>	<b>△ 17.5%</b>
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	<b>15,000</b>	<b>15,000</b>	<b>—</b>	<b>—</b>

## 広告収入 (地上波)

## 番組制作費 (地上波) (単位:百万円)

タイム	スポット	広告収入計	2023年度	前期比
△ 2.5% ⇒ △ 3.4%	+ 2.9% ⇒ △ 3.2%	+ 0.3% ⇒ △ 3.3%	78,500	+ 1.5%

# 1株あたりの配当

(単位:円)

	第2四半期末	期 末		合 計	配当性向 (%)
	普通配当	普通配当	特別配当・ 記念配当		
2019年度	20	20	-	40	16.1%
2020年度	20	20	-	40	32.8%
2021年度	20	20	10 (特別)	50	24.2%
2022年度	20	20	10 (特別)	50	30.6%
2023年度 (予想)	20	20	10 (記念)	50	33.9%





テレビ朝日 360°  
主な取組み・トピックス

# 2023年10月クール平均視聴率

(期間: 2023/10/2~2023/12/31)

【個人全体 (ALL)】	テレビ朝日	日本テレビ	TBS	フジテレビ	テレビ東京	PUT
全日 (6-24時)	① 3.6 (-0.1)	② 3.4 (-0.1)	③ 2.7 (+0.0)	④ 2.3 (-0.2)	⑤ 1.2 (-0.1)	18.4 (-0.9)
ゴールデン (19-22時)	② 5.4 (-0.4)	① 5.6 (-0.2)	③ 4.4 (+0.3)	④ 3.8 (-0.2)	⑤ 3.1 (-0.1)	31.1 (-1.0)
プライム (19-23時)	① 5.4 (-0.3)	② 5.2 (-0.2)	③ 4.2 (+0.2)	④ 3.7 (-0.2)	⑤ 2.7 (-0.1)	29.0 (-1.1)
プライム2 (23-25時)	② 1.8 (-0.2)	① 2.5 (-0.1)	③ 1.7 (+0.0)	④ 1.4 (-0.5)	⑤ 0.8 (+0.0)	10.9 (-1.3)
【世帯】	テレビ朝日	日本テレビ	TBS	フジテレビ	テレビ東京	HUT
全日 (6-24時)	① 6.5 (-0.2)	② 5.9 (-0.4)	③ 4.7 (-0.2)	④ 4.0 (-0.4)	⑤ 2.1 (-0.2)	32.0 (-1.6)
ゴールデン (19-22時)	① 9.0 (-0.8)	② 8.8 (-0.5)	③ 7.0 (+0.2)	④ 6.0 (-0.4)	⑤ 5.1 (-0.4)	49.2 (-1.8)
プライム (19-23時)	① 9.1 (-0.7)	② 8.3 (-0.5)	③ 6.8 (+0.1)	④ 5.9 (-0.5)	⑤ 4.5 (-0.4)	46.4 (-2.1)
プライム2 (23-25時)	② 3.4 (-0.3)	① 4.6 (-0.2)	③ 3.0 (-0.2)	④ 2.6 (-0.9)	⑤ 1.5 (-0.1)	19.9 (-2.5)

# 2023年 年間平均視聴率

(期間: 2023/1/2~2023/12/31)

個人全体: 全日、プライムで単独トップを獲得! 全日1位は開局以来初!

【個人全体 (ALL)】	テレビ朝日	日本テレビ	TBS	フジテレビ	テレビ東京	PUT
全日 (6-24時)	① 3.6 (+0.0)	② 3.5 (-0.2)	③ 2.7 (-0.1)	④ 2.3 (-0.3)	⑤ 1.2 (-0.1)	18.9 (-1.2)
ゴールデン (19-22時)	② 5.5 (+0.0)	① 5.6 (-0.3)	③ 4.3 (+0.1)	④ 3.7 (-0.3)	⑤ 3.0 (-0.3)	31.3 (-1.8)
プライム (19-23時)	① 5.5 (+0.0)	② 5.2 (-0.3)	③ 4.2 (+0.1)	④ 3.6 (-0.3)	⑤ 2.6 (-0.3)	29.3 (-1.8)
プライム2 (23-25時)	② 1.9 (-0.1)	① 2.6 (-0.2)	③ 1.8 (+0.0)	④ 1.6 (-0.2)	⑤ 0.7 (-0.1)	11.2 (-1.0)
【世帯】	テレビ朝日	日本テレビ	TBS	フジテレビ	テレビ東京	HUT
全日 (6-24時)	① 6.4 (-0.3)	② 6.1 (-0.5)	③ 4.8 (-0.3)	④ 4.0 (-0.6)	⑤ 2.1 (-0.2)	32.8 (-2.5)
ゴールデン (19-22時)	① 9.1 (-0.3)	② 8.8 (-0.8)	③ 6.9 (+0.0)	④ 5.8 (-0.7)	⑤ 5.1 (-0.6)	49.6 (-3.2)
プライム (19-23時)	① 9.3 (-0.2)	② 8.4 (-0.7)	③ 6.8 (-0.1)	④ 5.8 (-0.7)	⑤ 4.5 (-0.5)	47.0 (-3.2)
プライム2 (23-25時)	② 3.5 (-0.3)	① 4.8 (-0.4)	③ 3.3 (-0.2)	④ 2.8 (-0.5)	⑤ 1.4 (-0.2)	20.5 (-2.2)

※ ○の数字は民放順位、下段の( )は前年同期比 (出典: ビデオリサーチ調べ)

## 2023年 年間平均視聴率 牽引した要因

(期間: 2023/1/2~2023/12/31)

### 【報道情報】 各ベルト番組が堅調に推移し、全日・プライムトップに大きく貢献

- 「報道ステーション」番組最長となる5年連続の同時間帯トップ
- 「羽鳥慎一モーニングショー」4年連続の同時間帯トップ
- 「大下容子ワイド!スクランブル」1部が10年、2部が2年連続で同時間帯トップ

### 【ドラマ】 5作品が民放番組連続ドラマ年間トップ10内にランクイン

- 「相棒」「特捜9」「刑事7人」などの人気シリーズや「警視庁・アウトサイダー」「ハヤブサ消防団」などの話題作
- 「星降る夜に」見逃し配信視聴数に大きく貢献

### 【バラエティ】 週末バラエティが好調をキープ、コラボ施策や特番が高視聴率を獲得

- 「ザワつく!金曜日」個人全体が全局のレギュラーバラエティ番組のトップ
- 2月と8月に3夜連続バラエティコラボを実施し、6日間すべての日でゴールデン・プライムトップ
- 特番「タモリステーション」10月・11月・12月の放送で全て同時間帯トップ

### 【スポーツ】 大型スポーツ中継が歴史的な高視聴率を記録

- 3月WBC 4試合放送、いずれの放送も個人全体20%・世帯40%を上回る視聴率を獲得
- 8月バスケットW杯 3試合放送、日本×カーボベルデ戦は上期のプライム帯民放番組で最高視聴率を記録

## タイムテーブル・コンテンツ強化施策例

### 「テレビ朝日ドラマ プレミアム」

- 国民的な大型長時間ドラマを制作
- 実績:「友情～平尾誠二と山中伸弥『最後の一年』」(23年11月)  
松本清張 二夜連続ドラマ「顔」\*「ガラスの城」\*(24年1月)
- 予定:「万博の太陽」\*(24年3月)、「黄金の刻」(24年3月)、  
「ブラック・ジャック」(24年)

\* テレビ朝日開局65周年記念番組

### 「タモリ ステーション」

- 過去2年に8作品を放送
- 「大谷翔平選手」「富士山噴火」「異常気象」など報道、スポーツ、エンターテインメントまで、時代のトレンド、森羅万象を集中取材

### アニメ

- 3年くらいをめどに人気作品を確保し、アニメ枠を強化
- シンエイ動画、BookLiveなどグループ全体でIPビジネスを展開

### 「スーパーバラ バラ大作戦」

- ゴールデン、プライム帯へとつながる企画の創出に加え、番組連動イベントやグッズ販売など、ビジネス展開の拡大を推進
- 初の連続ドラマ「君とゆきて咲く～新選組青春録～」(24年4月予定)、原作は手塚治虫氏『新選組』、「そだてれび」にてオーディション開催

## 株式会社壽屋と資本業務提携

- 2023年12月13日付で、(株)テレビ朝日が壽屋の株式取得、議決権比率12.9%の主要株主に。
- 壽屋は、国内外の人気アニメ、ゲーム、映画キャラクター等のフィギュアやプラモデルといったホビー関連商品の企画・製造・販売がトップレベル。オリジナルIP開発にも注力し、アニメ・映画化、コミカライズなども展開。テレビ朝日とはメタバースなど新領域で事業展開を実施。
- 今後、コンテンツをあらゆるメディアに展開する「360° 戦略」との連携を推進し、良質なコンテンツの企画、開発力を強化する。
- 人事交流を通じ、今まで以上に緊密な連携を進める。

CRAFTSMANSHIP  
KOTOBUKIYA

壽屋  
自社IP



「フレームアームズ・ガール」

©KOTOBUKIYA / FAGirl Project

壽屋  
自社IP



「アルカナディア」

© KOTOBUKIYA



連携実績

『寺田でら “ライブドローイング” ナイトinメタバース六本木』  
テレビ朝日が運営する「光と星のメタバース六本木」でコラボイベントを実施  
(2023/1/28)

## テレビ朝日初の大型スマートフォンゲーム 「メテオアリーナ」

- 株式会社でらゲーとオリジナルゲームの共同開発
- 2024年夏から提供開始予定
- 「すぐに遊べて、ずっと遊べる」をコンセプトにした「パーティー×シューター」ゲーム
- 『モンスターストライク』をはじめ、様々なヒットタイトルの開発に携わった、著名ゲームクリエイターの岡本吉起氏が総合プロデューサーを務める
- ゲーム番組「アイ=ラブ! げーみんぐ」とのコラボレーション、テレビ朝日公式YouTubeチャンネル「動画、はじめてみました」での生配信など、テレビ朝日ならではの様々な展開を予定



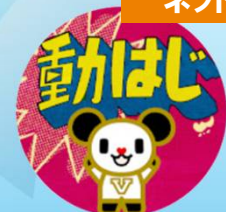
地上波



毎週土曜 深夜3時40分～

(※放送終了後、TVer・ABEMA・テレ朝動画にて無料配信)

インターネット


 「動画、はじめてみました」  
 最新開発状況を紹介

# コンテンツ力が成長を牽引

## キャッチアップサービス 動画広告配信PF



## 有料動画配信サービス



## インターネットテレビ



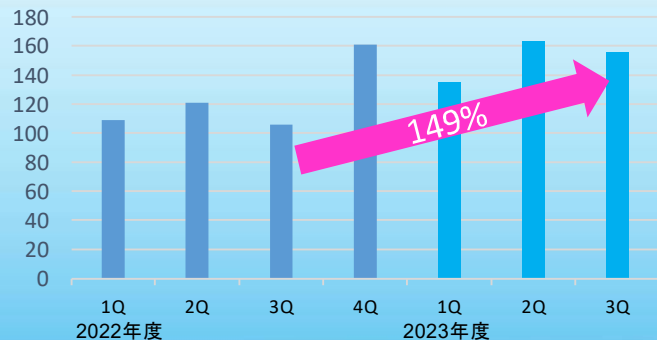
## オウンドメディア



### 見逃し配信広告収入が続伸

- 人気ドラマ、「アトーク」などの看板バラエティ番組が牽引
- 「夫が寝たあとに」は、最高30万回と、深夜帯の番組としては異例の再生回数を記録
- 1月クールドラマ「離婚しない男ーサレ夫と悪嫁の騙し愛ー」が初回424万回再生を突破、当社歴代最高を大幅更新
- 動画広告配信PFのUltraImpressionで、高精度なターゲティングを実現

見逃し配信再生回数 (TVer)



### ABEMA: 唯一無二のプラットフォームに

- WAU1,800万前後で推移(24年1月には2,000万超えを記録)
- 有料の「ABEMAプレミアム」も順調に会員数が増加
- “若年層”をメインターゲットに、スポーツ中継でM2、M3も増えてきており、バランスのとれた編成
- 「AMEBA NEWS」では、テレビ朝日が制作を受託し、災害報道、緊急会見などをリアルタイムで求められるニュースを発信、ライフライン的なメディアに





# 今後の主な予定：音楽出版



**湘南乃風**  
「20周年記念2023-2024  
カウントダウンライブat神戸」  
(2023/12/31-2024/1/1、  
@神戸ワールド記念ホール)



**新しい学校のリーダーズ**  
「武道館公演「青春襲来」」  
(2024/1/9、@日本武道館)



**ケツメイシ**  
「ケツメイシTOUR  
2024 あっちこちで  
マリアッチ♪」  
(2024/3/30-7/21、  
@11会場19公演)



**ケツメイシ**  
「ケツノポリス13」  
(2024/1/31 リリース)

# 今後の主な予定：イベント



**音楽**

「QUEEN + ADAM LAMBERT  
-THE RHAPSODY TOUR-」

(2024/2/10 @札幌ドーム  
2/13、14 @東京ドーム)



**展覧会**

MUCA展 ICONS of Urban Art  
～バンクシーからカウズまで～

(2024/3/15-6/2  
@東京・森アーツセンターギャラリー)



**音楽**

「The Performance」  
(2024/4/12-14 @Kアリーナ横浜)

# 今後の主な予定: 出資映画



「映画ドラえもん  
のび太の地球交響楽  
(ちきゅうシンフォニー)」

(2024/3/1 公開)

©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK 2024



「劇場版ブルーロック  
—EPISODE風—」

(2024/4/19 公開)

©金城宗幸・三宮宏太・ノ村優介・講談社/  
「劇場版ブルーロック」製作委員会



「映画クレヨンしんちゃん  
オラたちの恐竜日記」

(2024年夏 公開)

©臼井儀人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK 2024

## 持続的な成長に向けて

### 人権方針を策定

- すべての役職員が人権尊重の重要性を改めて認識するとともに、今後も公共的使命を果たし、社会から信頼される放送局であり続けるために、「テレビ朝日グループ 人権方針」を策定  
(2024/2/8発表)
- 「サステナビリティ委員会」において、人権デューデリジェンスの仕組みを構築
- 人権課題の特定、対応策の検討、人権相談窓口の整備、社員・スタッフへの研修等を実施

### 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

- 手元資金や政策保有株式の売却による資金を資本コストを意識した成長分野へ投資していくことを推進しており、こうした取り組みを通じたROEの向上とPBRの改善について、総合的に株主をはじめとするステークホルダーの皆様にお示しする予定

### コンテンツを通じた取り組み

#### art to ART Project x 長谷エグループ

- 長谷エグループが手がけるサステナブルをテーマにした賃貸マンションに、テレビ朝日のSDGsの取り組み「art to ART Project」によるコンセプトルームが完成
- 2024年2月には、アートコンサル及び共有スペースの空間演出を行った新築分譲マンションのモデルルームもオープン予定



スタジオセットで使われたパンチじゅうたんを使用した住宅内の壁面アート  
(サステナブランシェ本行徳)

#### 未来をここからプロジェクト x SDGs

- 報道情報全番組が参加して「未来をここからプロジェクト x SDGs」ウィーク第6弾を放送予定、テーマは「未来」  
(2024/2/23-3/3)



資料に記載されている当社の計画、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から作成されたものであり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。

実際の業績は様々な重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

<https://www.tv-asahi.co.jp/IR/>

IRホームページの充実にも努めております。ぜひ一度ご覧ください。

